



萩往還



中国ブロック新人研修会



山口県土地家屋調査士会

No.116.2014.5

CONTENTS



No.116-2014

5

山口地方法務局長着任挨拶

山口地方法務局長 千葉 和信 1

支部研修会報告

岩国支部企画委員 藤井 充弘 2

周南支部広報協力委員 林 洋子 4

萩支部企画委員 浅野 貴伸 5

各支部無料相談開催場所、相談件数

岩国支部理事 平井 隆雄 7

周南支部広報協力委員 林 洋子 8

防府支部企画委員 前田 祐史 9

山口支部長 本間 正幸 10

萩支部支部長 伊藤 正典 10

宇部支部企画委員 阿部 英世 11

下関支部理事 米原 太一 12

出前授業視察（佐世保）

広報部長 豊川 奎植 13

中国ブロック新人研修会の報告

総務部長 乗川 慎二 15

業務部理事 熊谷 剛全 16

中国ブロック新人研修会の参加報告

周南支部 重田 正将 17

山口支部 相山 実 18

会員の作るページ

「旧、南満洲鉄道本社本館」

萩支部 廣石 勝 19

事務局だより

20

広報部からのお知らせ

22

着任の御挨拶



山口地方法務局長 千葉和信

本年4月1日付けの人事異動により、東京法務局総務部職員課長から山口地方法務局長に着任しました。山口局はもちろんのこと、広島管区での勤務は初めてとなります。どうかよろしくお願いします。

会員の皆様には、日頃から不動産の表示に関する登記制度の適正かつ円滑な運営につきまして、御支援と御協力を賜り、誠にありがとうございます。紙面をお借りして、深く感謝申し上げます。

私は、北海道の西興部村^{にしおこつべむら}という人口わずか1200人の小さな村で生まれ育ちました。四方山に囲まれ、自然豊かで四季が美しい所でしたので、ここ山口と共通するところが多いと感じております。県内には、多くの名所旧跡がありますし、自然・文化とも素晴らしい地ですので、是非、各所を訪ねてみたいと思っております。

私は、地元を管轄する旭川地方法務局に採用となり、昭和62年に本省に転出し、官房各課と民事局に通算21年勤務し、東京局に6年勤務してこちらにまいりました。平成15年から6年間、民事第二課及び東京局統括登記官で不動産登記事務に従事しましたので、その

際には、オンライン申請の利用促進などで、土地家屋調査士の皆様には大変お世話になりました。

さて、平成26年度予算では、現下の厳しい財政事情の中にあって、登記所備付新規地図作成経費をはじめ筆界特定制度実施経費など法務局の重要施策のための経費は、ほぼ要求どおり認められました。これらの事業を着実に推進し、国民の皆様の期待と信頼に応えていくことは、法務局の重要な責務であると考えております。

また、山口局におきましては、これらの事業に加え、当局特有の課題として、山耕地番及び地図未整備地区の解消という課題もあります。これらの事業や諸課題への取組は、会員各位の皆様の御支援と御協力がなければ、達成できるものではありません。今後とも、なお一層の御支援及び御協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、貴会のますますの御発展と会員の皆様の一層の御繁栄と御健勝を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

支部研修会報告

平成25年度岩国支部第3回研修会の報告

岩国支部企画委員 藤井 充弘

日時：平成26年2月22日 13：30～16：30

場所：アクティブやない（2階視聴覚室）

内容：調査士業務での写真の取り扱いと管理について

XPの終了に伴うウイルス対策について

講師：福井コンピュータ(株)福田氏

参加者：15名

●XPを利用し続けて、問題があるのか？

結論としては、今利用しているソフトがすぐに利用出来なくなるわけではないが、自分が気づかないうちにウイルスに感染したりして、データが盗まれたり、壊されたりしてしまう可能性が高い事。さらに、今度は侵入されたウイルスを自分が撒き散らしてしまう事になってしまいます。そのような事が起こった場合は、お客様に迷惑をかけることになり信用が損なわれてしまいます。お客様や関係自治体に信頼され、不動産取引の安全に資する業務に携わる土地家屋調査士としては注意しなければならない事です。

その対策としてなにより大切なことは、OSのバージョンアップです。最新のWindows7や8ではXPよりもセキュリティが強化されてきているとのことです。セキュリティソフトについては、そのOSのもとで動いているので、補助的なものであることを認識して下さい。

●USBについて

最近では、USBが禁止されている役所が多くなっています。理由は、その受け渡しするデータにウイルスが入っていたとして

も、ファイヤーウォールやセキュリティーをスルーして侵入してしまうからです。対策としては、ウイルスチェック機能の付いたUSBを利用することを推奨します。

●32bitと64bitマシンの違いについて

パソコンを購入する時に、両者は選択して購入することが出来ます。一番の違いは、キャッシュメモリーの利用が、32bit版では4MBまでなのに対して、64bit版では8MBまで利用出来るところです。その他、アドイン（組み込みソフト）を利用する場合は、32bit版がよいとの事です。

●最近のおすすめのパソコン規格やメーカーは？

選び方のポイントや値段、海外メーカーと日本製との違いについて教えて貰いました。最近では、パソコンの値段が上昇しているとの事です。家電で購入すると、色々なソフトが付属していて個人で利用するにはよいのですが、たくさん組み込まれている分、起動に時間を要し、容量をはじめからそのソフトが利用しているケースが多い。よって、業務用としては、シンプルなものが必要最小限のソフトしか入っていない方がよいのではないかとこの事です。

●写真管理の手法等について

色々な管理手法について紹介して頂きました。最近では、一枚一枚の品質が向上し画素数が高くなったのでデータが重くなりすぎてその保存や、編集等に苦慮している。エクセルに大量の写真を貼り付けていると、動かなくなってしまう。

福井コンピュータの「トレンド写真管理

ソフト」の紹介。特徴としては、編集する時に表示がサクサクと動くように工夫されている点や、写真帳への整理が簡単に出来る事です。

●タブレットの活用について

最近の傾向では、パソコンより売上が伸びてきているとの事です。以前は、Ipadが主流だったようですが実際にはあまり使われていないようです。やはり、みなさんが使いやすいのはWindowsタブレットではないでしょうか。そのメリットや活用手法等について紹介がありました。

●トレンドマイクロソフトの紹介

機能追加として、グーグルアースと連携してストリートビューが利用出来る。CADデータがグーグル地図のなかに貼付けられて非常にわかり易い図面が作成することが出来て、タブレット等で立会い時等に見せて説明資料として使える。

●データの種類について

PDFファイルについて2種類あること

①ベクターPDF

②ラスターPDF

両者の違いについては、PDF化されたデータが組み込みされているか、否かの違

いで、組み込みされているものがベクターPDFです。単に紙からスキャニングしたものがラスターPDFで、データは組込まれていません。見分け方は、そのデータを選択してみて選択出来ればベクターPDFです。ベクターPDFは、後の編集作業に利用出来るデータとしてコピーペースト等が可能となります。

●日常業務の問題点等について

①地積測量図の枠の大きさは規格があったのか？

あったのであれば、古い三斜求積の図面の伸縮補正に利用出来るのだが。

②現地の筆界は直線であるが、地積測量図に折れ点がある場合の処理方法は

・地図訂正

・分筆して、所有権移転等して権利関係まで整理するか

(結び)

講師の福田さんにおかれましては、自らの会社の利益にならない事が多くありましたが親切、丁寧な指導して頂き大変感謝しております。パソコンの買い替え等で不明な事がありましたら遠慮なく相談して欲しいとの事でした。

平成25年度第2回周南支部研修会の報告

広報協力委員 林 洋子

平成26年1月30日（木）午後1時30分より、山口地方法務局周南支局3階において、参加者は会員16名、補助者3名により行われました。

研修内容は、「IT技術活用」をテーマに福井コンピュータ株式会社 山口オフィス 福田義丈様をお迎えして、講演をお願いしました。

現在の課題として、

1. 協業による共通フォーマットでのデータ交換の統一（公嘱、協業でのフォーマットの統一）

今後の図面交換フォーマットはSXF（SFC）が主流になる。最新のバージョンでは用紙、原点、縮尺の情報を持ち、カラーラスタを複数枚貼り付けてデータ交換ができる。

2. 膨大になる写真データの管理（写真管理ソフトの活用、サーバー活用）

写真管理ソフトを利用することで、写真を軽いデータで扱える、記載事項がフォルダ名と連動する、後日確認する時にす

ぐ見つけることができる。

3. XPサポート終了によるインターネット接続（Win7, 8への切り替え）
4. 新しい技術の活用による立会業務の効率（タブレットの活用、グーグルの活用）
タブレットPCの魅力として、起動時間が短い、時間・場所・端末等を選ばずに、何時でも何処でも瞬時に利用可能、仕事・プライベートを問わずにタブレット1つで色々なアプリを利用、クラウドサービス（ストレージ）を使ってコンピュータとデータの共有ができる。

以上の主題について、できるだけ解りやすい言葉を選んでお話しいただきました。

続いて、株式会社トプコンソキアの方に、2対回観測や杭打ち等の実演を見せていただきました。

モータードライブの動きはまるでロボットの様な動きで、驚きでした。

実に有意義な勉強会になりました。各メーカーの方々のご協力にお礼申し上げます。



平成25年度萩支部第1回支部研修報告

萩支部企画委員 浅野貴伸

平成26年2月28日（金）萩法務局地下会議室をお借りして、参加会員11名により平成25年度第1回支部研修会を行いました。

研修内容は、国土交通省の地籍整備推進調査費補助金制度である「測量費等に関する補助制度」をテーマとし、実際この制度を活用した実績のある山陽小野田市の瀬口会員に講師をお願いしました。

参加された会員の方々も依頼者への測量費の負担軽減になればと、真剣に瀬口会員の話を聞かれ、様々な質疑が行われました。

手続きには、国、地方公共団体、法務局への事前連絡等、通常業務より時間はかかりますが、土地家屋調査士業務をアピールする良い機会だと感じました。

また、萩支局の野村登記官にお越しいただき、現在の法務局を取巻く環境等、局内部についてのお話をされ、調査士と法務局が協力して業務を行っていききたいとの話しに、参加会員も共感しました。

現場研修では、ニコン・トリンプルの最新GPSを用い、従前のGPSとの違いを体験する事が出来ました。

研修後には、本部理事の白石会員も交え、懇親会を行い、萩の町を賑やかにされたことでしょう。

最後に、お忙しい中、萩支部研修会の講師にお越し頂いた瀬口会員、白石会員に厚くお礼申し上げます。



「表示登記の日」 無料相談会報告

「表示登記の日」 無料相談開催場所・相談件数

日時	場所	件数
4月1日（火） 9：00～15：00	山口地方法務局岩国支局 専用会議室 岩国市錦見1丁目16番35号	2
4月1日（火） 9：00～15：00	柳井市文化福社会館 1階 柳井市柳井3718番地	5
4月1日（火） 10：00～15：00	山口地方法務局周南支局 3階会議室 周南市周陽2丁目8-33	7
4月5日（土） 9：30～15：30	サンライフ防府 2階 防府市八王子二丁目8番9号 (ゆめタウン防府前)	12
4月1日（火） 9：15～15：00	山口県土地家屋調査士会館 玄関ロビー 山口市惣太夫町2番2号	7
4月1日（火） 9：30～15：30	山口地方法務局萩支局 地下1階会議室 萩市平安古町599-3（萩地方合同庁舎）	0
4月1日（火） 9：30～15：30	長門市中央公民館 会議室 2 長門市東深川1326-6	0
3月30日（日） 10：00～15：00	フジグラン宇部 特設会場 宇部市明神町3丁目1番1号	6
4月1日（火） 9：00～15：00	下関市役所 1階ロビー 下関市南部町1番1号	2
合計		41

岩国・柳井会場

岩国支部理事 平井隆雄

平成26年度表示登記の日無料相談会の結果は下記の通りであった。

日時 平成26年4月1日（火）

午前9時～午後3時

（岩国地区）

場所 山口地方法務局岩国支局

相談者 午前 0人 午後 2人

（柳井地区）

場所 柳井市文化福社会館

相談者 午前 5人 午後 0人

柳井地区については午前中開始と同時に相談者が来訪されるなど天気も良かったので相談者が多いように感じました。

相談者全員、市町村の広報誌で今日の無料相談を知ったということでこのような広報活動を継続していくべきでしょう。

近年様々な業界で相談会など開催されておりますが、私たち土地家屋調査士も今後の相談会の在り方などを検討していくべきではないかと強く感じました。



周南会場

広報協力委員 林 洋子

1. 日時 平成26年4月1日（火）
午前10時から午後3時
2. 場所 山口地方法務局周南支局3階会議室
3. 相談者 7名
4. 相談内容 土地の境界・不動産の管理等について

相談会の日は桜も満開で、天気も良くお出かけ日和でした。相談者は午前5名、午後2名と相談をゆっくり聞くことができる人数だ

と思います。市の広報誌をみて来られたという話を聞き、広報紙の重要性を実感いたしました。相談内容としては、土地の境界について隣人との間で悩み、その解決策についての相談や、相続した土地をこの機会にしっかり把握しておくためには如何なる方法があるか等の相談がありました。帰る際には一応納得された事と思います。

会場に足を運んだことで、一歩前に進むことができる助けとなれば相談会の意義は大きいと考えます。



防府会場

防府支部企画委員 前田祐史

日時 平成26年4月5日（土）
午前9時30分～午後3時30分
会場 サンライフ防府2階
（ゆめタウン防府前）
相談員 午前4名、午後4名
相談件数 12件（年齢40～80代）
男性5名、女性7名

消費税増税後の最初の週末、無料相談会への出足どうかなと思いながら会場準備しました。

結果としては午前7名、午後5名の合計12名の相談を受付ましたが、午前のピーク時には相談員4人がそれぞれ相談を受け持ちました。これは防府市の広報による案内が功を奏したのか、増税後の無料相談が興味を引いたのかは分かりませんが・・・

相談内容内訳

1. 土地に関する相談

(1)境界問題

- ・贈与を受けた土地の境界について、隣地から苦情があった。どのように対応すればよいか。
- ・数十年来の境界の争いについて、解決方法はあるのか。
- ・過去の国土（地籍）調査により作成された地図の境界訂正は、根拠資料があればできるのか。

(2)赤線（道）の付替え手続きと費用について教えて欲しい。行政書士には相談した

ことがある。

- (3)過去に分筆した土地の測量や境界確認は必要か。境界標識が明確でない。
- (4)雑種地の一部を公衆用道路として利用しているが、地目と固定資産税はどうなっているのか。

2. 建物に関する相談

- (1)亡父が建てた未登記建物を、自分名義で表題登記申請したい。申請方法を教えて欲しい。
- (2)増築による表題変更登記と相続登記について、説明して欲しい。
- (3)2筆の土地を所有しているが、道路に接していない1筆の土地には、建築不可能か。

3. その他

- (1)相続登記と農地転用許可について、誰に相談すればよいのか。費用はどのくらいかかるのか。
- (2)親の土地と自分の建物が共同担保になっているが、土地だけの抵当権抹消は出来るのか。
- (3)贈与税の基礎控除額内で毎年、持分の生前贈与をしたい。登記費用と不動産取得税を教えて欲しい。

最後に、境界と人生のような説法で一応納得されて帰る方も居られ、相談員としても傾聴の学びの場となりました。次回の杭の日も人気出るように広報に努めます。以上



山口会場

山口支部長 本間正幸

平成26年4月1日（火）土地家屋調査士会館1階ロビーにて、無料相談を開催しました。

相談員は、私と、山口支部、藤野会員が受け持ちました。

時間は、午前9時15分から、午後3時までです。

相談件数は、7件でした。

サンデー山口、山口市報、法テラスで相談したというのがありました。

相談内容は、両親が高齢になって、土地建物の管理方法でした。

みんな満足して帰られました。

以上。



萩・長門会場

萩支部長 伊藤正典

平成26年4月1日（火）

長門地区では午前9時30分より午後3時30分まで長門市中央公民館
会議室2にて

平成26年4月1日（火）

萩地区では午前9時30分より午後3時30分まで山口地方務局萩支局
地下1階にて

両会場とも午前午後それぞれ3名近く相談委員として先生方が待機していましたが、あいにく両地区共相談者が訪れることなく0名と寂しい結果と相いりました。

相談者が無いことは平和なことだ。（とある者曰く）

萩・長門両地区共、市報には掲載して頂いていますがその他の広報はしていません。

報告まで



宇部会場

宇部支部企画委員 阿部英世

日 時 平成26年 3 月30日（日）
午前10時より午後 3 時まで
場 所 フジグラン宇部 宇部市明神
町 3 丁目 1 番 1 号
相談員 午前 3 名 午後 3 名
相談者 午前 4 名 午後 2 名

宇部支部では、本年も大型商業施設フジグラン宇部で『表示登記の日』無料相談会を行いました。

『表示登記の日』は 4 月 1 日ですが休日の方が相談者が集まりやすいので 3 月30日の日曜日に開催しました。

当日は天気が雨で午後には曇り空になり消費税増税前の最後の日曜日で人出も多く賑わいを見せておりましたが相談者は午前 4 名午後 2 名でした。

相談内容は、他市に空き家があり時々管理に行っているが何か問題があるか、親族が自分の土地に建物を建てているが返して欲しい、住居表示実施による名義変更、子なき夫婦の相続問題、3 年前分筆した境界標が 2 箇所不明、数十年前の地籍調査実施地区で父が側溝を設置したが隣接者と揉めているでした。

分筆した境界標識 2 箇所不明の件は登記した土地家屋調査士に境界標復元設置の依頼を、父が側溝を設置したが隣接者と揉めている件は地元土地家屋調査士に境界復元をそこで隣接者と和解されては等でした。

相談会で感ずることですが事前に相談内容が判れば相談者相談員にとりもっと適切に対処処理出来ると思われます。



下関会場

下関支部理事 米原太一

日 時 平成26年4月1日（火）午前9時から
午後3時まで

場 所 下関市役所1階ロビー

相談員 午前2名 午後2名

相談者 午前2名 午後0名

去る4月1日（火）に毎年恒例の「表示登記の日」無料相談会を下関市役所1階ロビーにて行いました。

今回は、事前広報として、下関市報「しものせき」に掲載していました。

そして市報を見て来たという方が1名いらっしゃいました。

もう1名の方は、市役所に所用で来たついでにポスターや看板が目に入ったから、つまり通りすがりに相談に来た、という理由でした。昨年と同様に今年も、市報に広告掲載されたにもかかわらず、PR効果が伴っていないという結果となりました。

ですので、PR方法をどうするか、どうすれば結果に結びつくのか、など検討課題の残る形となりました。

相談内容については、土地について1件、建物について1件でした。

詳細な内容については割愛させていただきますが、土地に関しては、結果から言うと境界に関する問題でしたが、普段から隣接所有者との仲があまり良好でなく、感情的な問題も複雑に絡み合い、境界問題とはいえ、果たして土地家屋調査士として解決可能なのだろうかと考えさせられる相談でした。その他にも、単純に土地、建物の所有権登記名義人だけではなく、登記簿に記載されていないそれ以外の利害関係者の方々も不動産に対しての権利意識が年々高まっていることを感じました。つまり、我々調査士も登記名義人からの依頼ではあっても、それ以外の利害関係者との調整は取れているのかなど、十分に確認する必要があることを痛感しました。

また、こういった無料相談会を定期的に継続していくことによって、少しでも市民の方々のお役に立てているのではないかと考えます。そして、これからもより多くの方に土地家屋調査士を知っていただくと同時に、表示に関する登記や境界に関する悩みを解決できる一助となれればと考えます。

簡単ではありますが、以上をもって報告に代えさせていただきます。



出前授業視察の報告

広報部長 豊川奎植

平成26年2月13日（木）、長崎県立鹿町工業高校、土木技術科の2年生36名を対象にした、長崎会佐世保支部による出前授業が行われた。山口会でも来年度から、出前授業に取り組むため、会務としては今回限りで視察を行いました。

最寄りのインターを降りて直ぐ、車中から海上自衛隊の艦艇を一望でき、そこから、車で10分ぐらいの山間の町に校舎があります。出前授業の構成は、午前中に講義と外業実習を各1時限（1コマ）行い、午後から内業を1時限行うものです。

講義の概要は、連合会HP「土地家屋調査士THE movie」の放映、佐世保支部の会員3名による、①学ぶことについて、②土地と境界線について（比較的不景気に強いこと、試験について解説）、③測量、法律について（伊能忠敬、地価など）の話です。

講師が生徒へ「調査士(職種)を知っているか」と問いかけたところ、1名の挙手がありました。まずは職種を知ってもらうため、題材を考えられたものと思われます。また、生徒が興味を引くよう、地価について、地元周辺や長崎市などと都心との単価を比較して、生徒と対話を弾ませた。講師は「我々の仕事は、高額な財産である土地の境界線を確認したり、守ったりしている」と話された。

外業実習は生徒を6班に分け、トータルステーション、テープなどを用いて観測を行い、また、山口会は全員が結束し、平板測量を行った。（実務で平板測量を行うことはないと思われます。清水部長、八田副支部長が現場の技量においても極めて優秀であるからこそ、要領よく観測を終えています。清水部長がアリダードを視準。）

測量実習中、古江理事が生徒へ声を掛けられたり、また、井上副会長が、生徒が一度据えたピンポールミラーを再度、据え直されたりと、お優しい一面を覗かせた。

内業は各班に一人ずつ、長崎会の先生方が

担当され、辺長、面積計算を行った。清水部長も促され、一班を担当された。また、各班の計算結果を比較した。

出前授業の終わりに際し、土木科生徒の代表が、長崎会の先生方へお礼の言葉を述べ、実直な態度に感動を覚えました。

山口会では、下関支部の先生方が中心となり、下関中央工業高校で出前授業を行う予定です。清水部長が温めてきた構想で、生徒や卒業生とのコミュニケーションを重ねながら、今後、進めて行くとのことです。清水部長が交流のある地元下関市の学校関係者の中から、下関中央工業高校で出前授業を行うことを決められ、また同様に、幅広いご人脈の中から、佐世保支部の先生方が、快くお引受け頂いたことにより、今回の視察に至りました。

佐世保支部では8年間、出前授業の実績があります。下関支部においても、学校側からの厚い信頼感のある出前授業になればと思います。清水部長は既に、次の段階に向かっていきます。

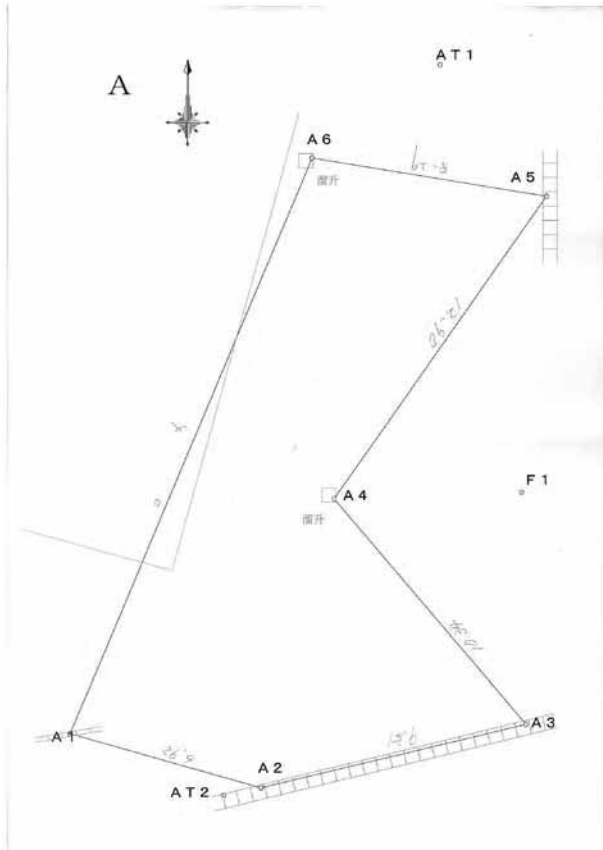
その他、佐世保支部では、キャリア教育の一環として、普通科高校でも1コマの出前授業を行っています。更に、長崎会では、個々の会員による小学生を対象にした、個別の出前授業も行っています。また、全国的に多様な活動形態があるとのことです。

今回、清水部長の多大なご尽力とバイタリティーにより、（当方に実力がなくても）貴重な視察に参加させて頂きました。心より御礼申し上げます。

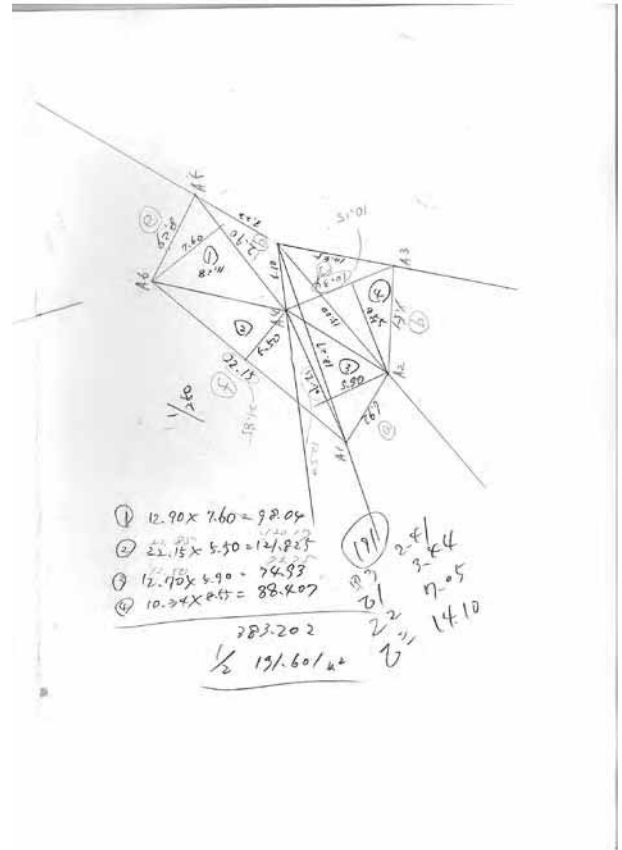
記

視察参加者

井上哲也副会長、清水浩二業務部長、古江直樹理事、周原稔理事、三崎友紀理事、八田廣下関副支部長、豊川奎植



生徒へ出された課題



清水部長が作製された図面



中国ブロック 新人研修会

平成25年度 中国ブロック新人研修会

総務部長 乗川慎二

平成25年度中国ブロック新人研修会が平成25年3月7日（金）から9日（日）の3日間開催されました。今年度は山口会の引き受けで平成22年度同様、周南市のJR徳山駅内の「市民交流センター」を研修会場として行われました。

参加者は山口会の4名（未登録者2名）をはじめとして、広島会4名、岡山会8名、島根会3名の計19名です。

研修1日目は倫理規定から始まり、報酬、保険、旧土地台帳等についての研修が行われ、山口会からは西本会長が「土地家屋調査士の業務・会員心得・事務所経営」について、山崎参与が「旧土地台帳・公図の見方」について講師をされました。研修2日目は宿泊先近くの晴海親水公園にて最新測量機器を用いての外業実習を行い、午後からの内業実習では、外業実習の成果を確認しました。研修3日目は調査測量実施要領、93条調査報告書、筆界特定・ADR等の研修を行い、山口会からは清水業務部長、古江理事が「93条調査報告書

の作成目的及び記載要領について」、渡邊オンライン登記申請促進委員長が「オンライン申請」について講師をされました。

私も研修内容を拝聴させていただきましたが、どの研修も内容満載で非常に良く感じましたし、改めて考えさせられた内容もございました。講師の方々も自分の経験・思いを参加者に伝えたいという気持ちが強く、どの研修も時間を超過するものでした。参加者も研修も真剣に受講している様子で、この研修で学んだ事を今後の業務で必ず活用していただけるものと祈念しております。

私は本研修会の設営、運営をさせていただきましたが、至らない点が多々あり、関係者の方々にご迷惑をおかけしました事、お詫び申し上げます。

最後になりますが、本研修会の設営・運営にご協力いただいた講師の方々、外業実習で講師をしていただいた業務部及び山口県青調会の方々にお礼を申し上げます。



平成25年度 中国ブロック新人研修会

業務部理事 熊谷剛全

日本土地家屋調査士会連合会中国ブロックの新人研修が山口会の引き受けにより、平成26年3月7日（金曜日）から3月9日（日曜日）の3日間に渡り、開催されました。

私は山口会業務部の一員として、研修2日目の午前に行われる外業実習の前日準備と当日のお手伝いをさせて頂きました。

初日の午後から、周南市の晴海埠頭にある晴海親水公園に基準点、多角点、境界点等設置し観測して翌日の実習用に測量成果を作成しました。陽射しこそあれ、風が非常に強く観測に苦労しましたが何とか準備を完了することができました。

その夜は懇親会が開催されましたが、翌日の実習に差し支えないように早々に帰宅しました。

研修2日目は、心配していた風も昨日ほど強くなくひと安心しました。

前もって新人の方々を、測量の経験年数等によって4つのグループに班分けして、

それぞれの班に、山口会の会員2名と測量メーカー1名が帯同し、観測を進めて行きました。

私は、測量経験の殆ど無い研修生の班の班長を任されました。

予定の観測が全て出来なくて、測量の成果

が完全に求められなくても多くの時間、測量機械に触れて貰えば良いと思い実習を進めました。

測量経験豊富なメンバーで構成された班は、さすがに1時間余りで観測を終えていたようでした。

私の班は午前中の時間ギリギリまで掛りましたが、機械を据え付けると言う事、境界を観測すると言う事、大まかではありますが分かって頂けたのではないかと思います。

ただ、実際の現場では障害物があつたり、平坦でない場所に機械を据え付けなければならなかったりと困難なケースも多々あると思います。

あとは個々が実際の現場で、経験を積んで日々研鑽を重ねて行って欲しいと思いました。

午後からの内業は、各班ごとテーブルに分かれ午前の観測データを基に展開をしてきました。CADソフトはニコントリンプルのTOWISEというCADを使用し、多角点観測の計算や境界点観測の計算を行いました。

その後、GoogleEarthを使用して、観測データを地図の上に反映させたり、最新のGNSSの機器などのデモンストレーションが行われ2日目の研修が無事終わりました。



中国ブロック新人研修会を受講して

周南支部 重田正将

3月7日から3月9日の3日間にわたり、周南市で開催された中国ブロック新人研修会に参加させていただきました。

開業したばかりで、業務経験、知識ともに不足している私にとって、3日間の研修はどれも興味深いものであり、有意義な時間を過ごすことができました。その中でも特に印象に残ったものをいくつか紹介したいと思います。

まず、初日に行われた報酬の考え方についての研修ですが、今まで良く分からなかった報酬額計算の内訳を説明していただきました。報酬の自由化がされる前のものであり、計算された金額をそのまま使うことは難しいとは思いますが、実際に業務を行ううえで、参考にさせていただきたいと思います。

次に、2日目に晴海緑地公園で行われました外業実習です。前日の夜には強い風が吹いておりましたので、寒くなることを予想して臨みましたが、当日は風もなく、晴天に恵まれた中での実習となりました。

この実習では、最新の機械を使っでの測量を行いました。測量経験が浅い私にとっては勉強になることばかりでした。手際が悪く、ご迷惑をおかけしたと思いますが、講師の方々の丁寧な指導、同じ班の方々の助けもあり、無事に終えることができました。

最後に3日目に行われました、93条調査報告書の作成目的及び記載要領についてです。その中で、講師の方が実際の業務の際に作成された調査報告書を見せていただきましたが、わかりやすく、かつ、詳細に記載されたものでありました。このような調査報告書を書けるような調査士になれるよう、研鑽を怠らないよう努めたいと思います。

この3日間の研修では、業務に関する知識だけでなく、他の新人調査士の方々や、先生方から色々なお話を聞くことができ、貴重な経験をさせていただきました。このような機会を与えてくださった、関係者の皆様に御礼申し上げます。有り難うございました。



中国ブロック新人研修を受講して

山口支部 梶山 実

3月7日から9日までの3日間、J R徳山駅内の周南市市民交流センターで開催された中国ブロック新人研修会に参加させていただきました。参加者は山口会4名、広島会4名、岡山会8名、島根会3名の計19名でした。

研修内容は盛り沢山で、どの講義も興味深いものばかりでした。私は丁度同じ時期にADR特別研修を受講していたこともあり、特に倫理規程、筆界特定・ADR、調査士の民事責任の講義は大変勉強になりました。また、研修時に講師の方が作成された貴重な教材をいただきました。その中の「調査報告書の作成」については、実務に直結した内容で、具体的な事例を挙げられて大変詳しく書かれていましたので、今でも手元に置いて登記申

請時に重宝しております。

夜の懇親会では、諸先輩から経験談や豊富な知識をお聞きすることができました。同じ研修生とは、情報交換やこれからの目標などについて語り合い、よい刺激を受けることができ有意義な時間となりました。これから業務をする上での財産をいただいたことに感謝しております。

3日間という短い研修期間でしたが、今回得たことを忘れることなく、調査士として日々努力していきたいと思います。

最後になりましたが、この度の研修会開催にあたり、ご指導していただきました先生方をはじめ関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。



会員の作るページ

旧、南満洲鉄道本社本館（現、中国の大連鉄路分局）

萩支部 廣石 勝

頑丈で壮麗なこの石造建造物は、ロシア統治時代に商業学校として建築したが、日露戦争後、日本の支配地域となり、この建物を満鉄本社として改築し、元より床面積を上げた。空から見ると、この大きな建物は丁度“Π”の形に見えます。この建物は現在、大連鉄路分局所有になっているが、内部には、まだ旧満鉄総裁室と満鉄資料館が併設されている。

旧満鉄は、旧南満洲鉄道会社の略称。1906（明治39）年11月26日に大連で創設され、総

資本金2億円の内、1億円を政府出資、残りを民間から募るという半官半民の会社だった。民間からの株式募集は千倍を超える倍率となって、国民が満鉄に対して、いかに関心を寄せていたかを物語ります。最大時には、資本金14億円で、80余の関連企業、従業員40万人を雇用する大企業だった。

私も旧満鉄総裁室に入り、思わず総裁のような気分になってしまった！



事務局だより

会員異動状況

1. 会員退会状況

支 部	地 区	氏 名	退会年月日	備 考
宇 部	宇 部	埴生 正行	H25. 12. 31	退会
岩 国	岩 国	福田 健	H26. 2. 28	退会
岩 国	岩 国	藤井 充弘	H26. 3. 31	退会
山 口	山 口	湯原 憲一	H26. 3. 31	退会

2. 会員数

平成26年5月1日現在会員数

会員数 232 法人数 3

3. 事務所変更

支 部	氏 名	変 更 年月日	変 更 後		
			事務所	T E L	F A X
山 口	堤 正男	H26. 2. 1	〒753-0088 山口市中河原町3番13号	—	—
下 関	田村 求	H26. 4. 1	〒750-0323 下関市菊川町大字日新385番地2	—	—
下 関	藤山 政志	H26. 4. 1	〒750-0314 下関市菊川町大字上田部972番地3	(083) 287-2186	(083) 287-2187
萩	古江 直樹	H26. 4. 1	〒758-0041 萩市大字江向593番地1	(0838) 21-7098	(0838) 21-7099
下関	半野 義隆	H26. 4. 26	〒750-0051 下関市大坪本町47番15号	(083) 265-7657	(083) 265-8658

4. TEL・FAX等変更

支部	氏名	変更事項	変更後
萩	古江 直樹	メールアドレス	furue@royal.ocn.ne.jp

5. 会員名簿訂正

※下記のとおり誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

頁	訂 正 箇 所	正	誤
46	西村 勲 登録年月日	平成 1. 1. 10	昭和 1. 1. 10
55	沖潮 宗男 郵便番号	〒750-0048	〒750-00048

6. 土地家屋調査士法人解散

支部	法人名称	解散年月日
萩	土地家屋調査士法人竹内事務所	H26. 3. 31

会務報告

開 催 日	会 務	場 所
1 月 7 日 (火)	法務局への新年挨拶	山口地方法務局
	第 3 回正副会長会議	調 査 士 会 館
	第 5 回常任理事会	調 査 士 会 館
1 月 8 日 (水)	第 5 回会報編集会議	調 査 士 会 館
	土地賃借料についての協議	山 口 市
1 月10日 (金)	山口県社会保険労務士会賀詞交歓会	山 口 市
1 月14日 (火)	山口県行政書士会賀詞交歓会	山 口 市
1 月15日 (水)	第 4 回山林地図検討委員会	調 査 士 会 館
1 月15・16日 (水・木)	全国会長会議	東 京 都
1 月16日 (木)	会報校正	調 査 士 会 館
1 月17日 (金)	会則第 105 条に基づく調査	調 査 士 会 館
1 月21日 (火)	土地家屋調査士会と公嘱協会との協議会	調 査 士 会 館
	法務局、山口県森林企画課との協議	山口地方法務局 山 口 市
	登録証交付式	調 査 士 会 館
1 月24日 (金)	法務局との協議	調 査 士 会 館
	新年互礼会	調 査 士 会 館
	第 4 回理事会	調 査 士 会 館
1 月28日 (火)	連合会主催国土調査法第 19 条第 5 項指定申請に関する説明会	東 京 都
1 月30日 (木)	ADR 特別研修 基礎研修 DVD 事前チェック	調 査 士 会 館
1 月31日 (金)	中国ブロック協議会役員会議	広 島 市
2 月 5 日 (水)	第 11 回業務部会	調 査 士 会 館
	第 5 回境界問題相談センター運営委員会	調 査 士 会 館
2 月 7 日 (金)～ 9 日 (日)	ADR 特別研修 基礎研修	調 査 士 会 館
2 月12日 (水)	第 4 回総務部会	調 査 士 会 館
2 月13日 (木)	出前授業視察	佐 世 保 市
2 月15日 (土)	千葉県主催「ADR 事前相談、相談・調停員研修会」	千 葉 市
2 月18日 (火)	第 3 回広報部会	調 査 士 会 館
2 月21日 (金)	山口県漁港漁場整備課担当者来訪	調 査 士 会 館
	公嘱協会第 7 回理事会	調 査 士 会 館
2 月24日 (月)	第 5 回山林地図検討委員会	調 査 士 会 館
2 月26日 (水)	支部役員と本会業務部との協議会	調 査 士 会 館
	会則第 105 条に基づく調査についての協議会	調 査 士 会 館
2 月28日 (金)	萩支部研修会	萩 市
3 月 7 日 (金)～ 9 日 (日)	中国ブロック協議会新人研修	周 南 市
3 月10日 (月)	山口法律関連士業ネットワーク第 5 回理事会	山 口 市
3 月14・15日 (金・土)	ADR 特別研修 集合研修	広 島 市

開 催 日	会 務	場 所
3月16日(日)	ADR 特別研修 総合講義	広島市
3月18日(火)	土地家屋調査士会と公嘱協会との協議会	調査士会館
3月19日(水)	第4回財務部会	調査士会館
3月24日(月)	会則105条に基づく調査	調査士会館
3月26日(水)	第4回正副会長会議	調査士会館
	法務局人事異動挨拶	山口地方法務局
3月30日(日)	表示登記の日無料相談会	宇部会場
4月1日(火)	表示登記の日無料相談会	県下7会場 (岩国・柳井・周南・山口・萩・長門・下関)
4月3日(木)	法務局長着任ご挨拶	調査士会館
	会則第109条に基づく協議	調査士会館
4月5日(土)	表示登記の日無料相談会	防府会場
	ADR 特別研修 考查	広島市
4月14日(月)	決算監査会	調査士会館
	第1回財務部会	調査士会館
	第1回境界問題相談センター運営委員会	調査士会館
	土地賃借料についての協議	山口市
4月17日(木)	中国ブロック協議会会長会議	岡山市
4月18日(金)	第1回常任理事会	調査士会館
4月23日(水)	山口法律関連士業ネットワーク第1回理事会	山口市
4月24日(木)	第1回理事会	調査士会館
	第1回会報編集会議	調査士会館
	第1回業務部会	調査士会館
4月25日(金)	弁護士会新役員披露パーティー	山口市
	岩国支部総会	岩国市
4月26日(土)	防府支部総会	防府市
4月30日(水)	公嘱協会第8回理事会	調査士会館

広報部より

会員の皆様の楽しい話題、貴重な体験等をどんどん募集しております。

編集後記

昨年より広報部の一員として「会報やまぐち」の編集に加わりました。編集会議に出てまず驚いたのは、事務局職員の仕事量の多さです！我々広報部員が年数回の編集会議で「会報やまぐち」を発行できるのは事務局職員の下準備のおかげでした。

我々広報部員も新しいアイデアを出したりして頑張りますので、宜しくお願いします。

(広報部理事 三崎友紀)

発 行 山口県土地家屋調査士会
〒753-0042 山口市惣太夫町2番2号
電 話 (083) 922-5975
F A X (083) 925-8552
ホームページ <http://www.chousashi.net/>
Eメール yamatyo@chousashi.net
振 替 01590-5-11085
発行者 山口県土地家屋調査士会
会 長 西本 聡士
広報担当副会長 板垣 龍夫
広 報 部 長 豊川 奎植
理 事 周原 稔
〃 三崎 友紀
印刷所 大村印刷(株)



山口県土地家屋調査士会

〒753-0042 山口県山口市惣太夫町2番2号
TEL083-922-5975 FAX083-925-8552
ホームページ<http://www.chousashi.net/>
Eメールyamaty@chousashi.net